

平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

上倉田地域ケアプラザ

■ 事業報告

1 全事業共通

(1) 地域の現状と課題について

上倉田地域ケアプラザの担当エリアは、2 連合となっています。上倉田町・一部の舞岡町（小田急分譲地内）を中心とする上倉田連合と 29 年度から新連合となった吉田町・一部の矢部町、戸塚町（JR 線東側）となっています。単位町内会も多く、戸建て、マンションUR 住宅など居住形態が様々となっており、昭和 40 年代に分譲されたエリアやマンションなど部分的には高齢化率が高いところがあります。一方で新築の住宅には若い世代も移り住んできており年少人口もやや高い。地区別に状況が違うため地区状況により課題が異なっています。

(2) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・朝のスタッフミーティングで前日の相談ケースや地域の情報等を共有しました。
- ・外国人の方からの子育て支援についてや歯科通院などの相談については横浜市国際交流協会をつなげたりや地域の情報などを提供しました。

(3) 各事業の連携

- ・総合事業で入ってきた相談を生活支援コーディネータが過去分について地区別相談内容別に整理し傾向を共有しました。
- ・地域を歩き地域の掲示板の位置などを確認し、地域包括支援センターの介護事業の広報などにつなげました。

(4) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・定例の面接については、常勤は年 2 回、非常勤は年 1 回の面接を実施しました。常勤については、事業計画・部門の目標などから年度の個人目標を設定し、振り返りを行いました。
- ・研修については、外部研修を活用しました。
- ・職員配置については、一部職員が配置できない時期もありましたが、包括・地域交流・所長でそれぞれの職種の業務を行いました。

(5) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・上倉田地区、吉田矢部地区とそれぞれの地区ごとの関係づくりを行いました。(定例会の参加の実施)
- ・上倉田地区については、一部単位町内会の月の予定などの把握を行いました。
- ・上倉田地区の各単位町内会や各種団体が作成した活動紹介についてをケアプラザ内に掲示する予定です(3月)
- ・子育て支援者連絡会については、吉田矢部地区の子育て支援者も入れた連絡会を実施しました。
- ・吉田矢部地区の食事会を実施している方たちを上倉田地区のサロン実施団体とつなぐことで、サロン運営の参考にさせていただきました。
- ・両地区の単位町内会ごとの夏祭り、連合単位の運動会に訪問しました。
- ・戸塚区出初式の際に消防署や消防団の方たちのために洗面所の貸し出し協力を行いました。

(6) 区行政との協働

- ・地域支援チームの事務局会議に参加し地域の支援について検討をしました。
 - ・連合の定例会や各種団体の定例会、敬老会の集まりなどにケアプラザのお部屋を貸し出すことで地域の絆づくりに協力をしました。
 - ・あつたまり場を毎月1回実施しています。
- また、発達障がいのあるお子さんをお持ちの父母が集まる会やエリアの障がいのある方たちの団体の集まりなどにお部屋を貸し出ししています。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・貸館の空き情報の掲示を随時更新するように変更し、掲示されているものと事務所にある台帳の差が少なくなるよう工夫しました。
- ・3時間ごとの申し込みになったが、実際の使用時間とずれるため、空き時間が生じることがあります。登録団体の方で当日の空き状況を見て1時間でも利用したいという希望があった場合は、貸し出しを行いました。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・貸館の空き情報の掲示を随時更新するように変更し、掲示されているものと事務所にある台帳の差が少なくなるよう工夫しました。
- ・3時間ごとの申し込みになったが、実際の使用時間とずれるため、空き時間が生じることがあります。登録団体の方で当日の空き状況を見て1時間でも利用したいという希望があった場合は、貸し出しを行いました。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・デイサービスのボランティア希望者については、ケアプラザのデイサービスに結びました。
- ・包括支援センターの介護予防事業に参加していた方から、ボランティアの希望がありました。地域交流の事業や地区社協のサロンなどのボランティアの紹介を行いました。
- ・ケアプラザ利用団体からボランティア先の依頼があった際に、区社協のボランティアセンターの紹介を行いました。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・子育て支援活動を中心に情報収集し、事業参加者やフリースペースに来られた方に情報提供しました。また、積極的に子育てカレンダーを配布しました。
- ・広報誌については、紙媒体で毎月発行するとともにブログにも掲載を毎月行いました。
- ・よちよちメール登録者については、毎月子育て支援情報を配信しました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・毎月1回、地域交流事業・地域包括支援センター事業と合同でミーティングを行いました。
- ・夏のお祭りについては、各事業部門職員とチームを組み訪問しました。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・上倉田地区については、訪問可能な地域資源を訪問し情報の収集を行いました。
- ・吉田矢部地区については連合の定例会に参加し情報収集を行いました。
- ・吉田矢部地区の、民生委員さんたちとの交流会に参加しインフォーマルサービスについての情報を収集しました。
- ・把握できた地域資源についてはマップを作成し落としました。

(3) 連携・協議の場

吉田矢部地区については、運営協議会の中で地域のデータをお伝えするのにとどまりました。上倉田地区については3月に協議体として講座の実施を予定しています。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・2層のコーディネーター連絡会に参加することで他地域の状況を把握しました。
- ・移動手段があれば、サロンや病院や買い物に行けるといふニーズがインフォーマルサービスから聞こえてきているため、移動支援については、次年度以降他地域の状況調査などを考えていきます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・顔の見える関係づくり、連携・協働しやすいネットワーク構築を目的に、食事会や老人会などインフォーマル活動への訪問、民児協・地区社協など地域の会議への出席を今年度も継続的に行いました。地域情報や訪問計画については、毎月、所長・包括・地域・生活支援の合同ミーティングで共有、検討しています。
- ・29年度は、昨年改選に伴い新たに民生委員になった方との顔合わせの場・地域情報

の共有・ケアプラザや自主事業の紹介を目的に、吉田矢部地区民生委員との交流会を企画・実施しました（5/31実施。民生委員13名中12名参加）。

介護予防事業、出前講座など地域に出向いて事業を実施する場合、ただ講座を出前するだけではなく、今後の連携や地域活動の活性化を視野に、可能な限り計画の段階から町内会、自治会、地区社協、民生委員、住民組織等と連携するよう意識して取組ました。

・周知広報活動については、地域に出向いての広報活動の他、さくらだより（広報紙）に『地域包括支援センターだより』として機能紹介や事業報告の記事を掲載し、広報媒体での情報発信も行いました。

みまもりネット登録事業者への訪問も実施しました。

② 実態把握

・情報が寄せられやすい体制づくり、いざという時に連携しやすい関係づくりを目的に、地域活動へ訪問し出来るだけ地域住民と顔を合わせる機会を設けるようにしています。顔を合わせることで、地域住民の声や地域ニーズをキャッチする機会にもなっています。

・事業を計画・実施する場合には、包括がやりたいことだけを実施するのではなく、“こういう話をしてほしい”“サロンに来てほしい”といった地域住民の声も事業を計画・実施するうえで参考にしています。また、アンケートを実施する時は、実態把握に繋がれるよう地域住民の生活状況（買物はどこに行くことが多いのか、運動の機会はどのように設けているのか等）を把握できるような項目を質問項目に加える工夫をしました。介護保険申請相談の分析ができるよう生活支援コーディネーターと連携し、集計シートを作成、入力を始めました。

・包括エリアマップについては、29年度も継続して作成しています。

③ 総合相談支援

・月平均135件（28年度月平均115件）の相談を受け付けています。一件一件丁寧な対応を心がけ、傾聴から具体的な支援まで、ケースごとに必要な支援を実施しています。相談が入った場合、年齢やエリアに関係なく、まずは受け止め、その後必要に応じ適切な機関や制度、事業を紹介しています。（エリア別割合（29年度4～12月）：上倉田地区50%・吉田矢部地区47%・エリア外3%）

支援を展開するうえで、包括だけが関わるのではなく、区役所、社協、介護保険事業所、NPO、企業、在宅医療相談室、障害関係事業所、医療機関など、あらゆる機関と連携・協働しチーム支援を実施しています。

・終活に関すること、障害のある家族のことなど相談窓口や制度・サービスがあってもうまく繋がれない人、繋がった後も不安や暮らし辛さを感じている人（世帯）の相談・支援が増えています。孤立を防ぎ、その人（世帯）らしく主体的な生活が送れるよう、うまくいったことだけでなく、うまくいかなかったことも共有するなど寄り添い搬送する支援を心がけています。

（2）権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

・親族申立てのケースでは、制度に関する情報提供だけでなく必要に応じ申立て書類の記入や準備に関する支援、担当ケアマネジャーがいる場合には連携・役割分担をし、きちんと制度に繋がるように支援を実施しました。

後見人選任後も、施設選定等親族や後見人と連携し継続的な支援を実施しているケースもあります。

・食事会や老人会に出向き、消費者被害や振り込め詐欺に関する情報を地域住民に伝え、注意を喚起しています。タイムリーで身近な情報を適時地域住民に提供できるよう、戸塚区犯罪・防犯メールや横浜市消費生活総合センターのメルマガに登録し情報収集するよう工夫しています。見守り新鮮情報はケアプラザ内の掲示板に常時掲示しています。

② 高齢者虐待への対応

・虐待相談延べ件数は前年度に比べ2倍以上になっています(28年度(年間)19年、29年度(第1～3四半期)41件)。新規、継続問わず虐待ケースでは継続的な支援を実施しており、指針・マニュアルに基づき区役所をはじめとした関係機関と連携を図り、役割分担のうえチーム支援を展開しています。

区や包括による訪問を実施したり、関係機関でのケースカンファレンス(4～12月:計6回)を開催しました。

・介護者のつどいは今年度も毎月開催しています。介護者が参加しやすい場づくりを心がけ、あえて出欠の連絡を不要にしたり、要介護者の受入もできるようなボランティアの協力を得て体制を整えています。

さくらだより(広報紙)や広報よこはま戸塚区版に開催案内を掲載する他、虐待ケースに関しては担当ケアマネジャーを通じて、個別に参加を勧奨しました。

今年度は3名の初参加者がおり、毎月男性介護者の参加率が高くなっています。

・上半期の運営協議会において、虐待相談件数が増加している旨を報告し、対応について説明する機会を設けました。

③ 認知症

・認知症に関する啓発活動を実施しています。具体的には、自主事業である懐かしの映画館で認知症に関する映画を上映し、上映前にオレンジガイドを配布し認知症に関する情報を提供しました(5/1)。また、例年通り認知症ミニ講座(GHマナーハウス共催事業)も実施する予定(3/1)です。

その他、認知症の方のケースカンファレンスを開催した際、認知症疾患医療センターの方にも出席していただき、連携を図りました。

・相談ケース、介護者のつどいなどあらゆる場面で、認知症に関する医療や介護(サービス)の情報を提供し、適切な制度や機関へ繋げています。また、認知症の方を介護する介護者の負担や不安を受け止められるよう、“聴く”支援も実施しています。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

・昨年の参加者の住所地や年齢の分析と新しく担当となった地域アセスメントの結果(高齢者率等)を踏まえ、元気な高齢者への支援ニーズを意識して「認知症について」や「残された人生の生き方」「死生観」等テーマ別の映画上映を行いました。上映の前には介護保険サービスやケアマネジャーの役割などの周知や介護予防の体操の実施、健康講話、オレオレ詐欺の注意喚起等情報提供し、地域住民の健康維持や権利擁護につなげました。終了後には個別の相談も受け付けました。(年4回述べ157名参加)

・地域住民及びケアマネジャー対象に「地域づくりについて」(仮)の勉強会(3月)を実施予定です。

・新しく担当となった地域の情報収集、関係強化のため地域の食事会へ出向き毎回介護保険についてや地域情報、健康に関する講話等行い地域住民への生活面健康面への啓発を行いました。その際、参加者や支援者からの相談もお受けしました。(20回/年 参加)

・地域のサロン、食事会にて介護予防認知症予防について、お薬について、低栄養についてなどの勉強会を開催しました。地域の薬局より管理栄養士等の講師を招き共催事業も実施しました。(年4回述べ92名参加)

・エリア内の地域密着型サービス事業所の運営協議会に参加し情報交換や助言等の役割を持ち連携構築に努めました。(3事業所述べ14回)

・戸塚区の高齢者みまもり事業みまもりネット検討プロジェクトの参加とともにみまもり事業所への訪問も実施しました。

・ケアマネジャー向けの活動団体紹介集を作成しインフォーマルサービスについて紹介できる情報の整理を行いました。

② 医療・介護の連携推進支援

- ・戸塚区在宅医療相談室開催の事例検討会に参加しファシリテーターとしての役割を担うなど連携を行いました（年9回参加）
- ・戸塚区在宅療養連絡会の定例会開催時に役割を担い後方支援を行いました。（年4回）
- ・エリアの医療機関へ広報誌や講座の案内を持参する等関係づくりを行いました。（毎月）
- ・近隣の認知症疾患医療センターで開催される事例検討会に参加し、病院医師、看護師、相談員、理学療法士等専門職とともに症例を通して認知症の理解を深め、相互の連携関係の構築を行いました。（7月18日）
- ・戸塚区在宅におけるチーム医療を担う人材研修に参加し終末期の支援について多職種で検討しました。（11月16日）

③ ケアマネジャー支援

- ・虐待ケース等ケアマネジャーからの相談や緊急対応等連携して支援を行いました。
- ・地域包括ケアシステムの構築に向け、個別ケースのケア会議を開催しました。成功事例として事例共有を主に進め、ケアマネジャー及びサービス事業者と地域住民の連携することの重要性を共有できました。（30年2月19日）
- ・エリアの居宅介護支援事業所を訪問し情報提供、情報交換を行いました。（毎月）
- ・戸塚区介護支援専門員連絡会「ケアマネット戸塚」と共催での勉強会の開催や開催準備等後方支援を行いました。
- ・区内のケアマネジャー対象に横浜市介護予防・介護予防ケアマネジメント業務研修会を実施しました。（10月12日）
- ・ケアマネジャーからの電話及び面談による相談対応を随時行いました（述べ54件）
- ・新任・就労ケアマネジャー支援として居宅介護支援事業所の主任ケアマネと共働で「初回訪問」をテーマにグループワーク形式での研修の場を実施しました。（7月28日）
- ・他包括と共催で区内のケアマネジャー対象に事例検討会を実施しケアマネジャー資質向上を目指しました。（12月20日）

（4）多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

地域包括ケアシステムの構築に向け、個別ケースのケア会議を開催しました。地域が支えた成功事例として事例共有を主に進め、地域住民の連携と支援力を共有できました。今後の地域支援への活用など多くの意見をいただきました。

（5）介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・委託を依頼しているケアマネジャーに対して適切なケアマネジメントの実践のため講師を招いての勉強会を開催しました。（10月12日）
 - ・担当者会議に積極的に参加してプランの中にインフォーマルサービスを設定できるようそれぞれのケースに合わせてその都度、情報提供行いました。
 - ・包括が直接担当しているケースについてはそれぞれのケースに合わせてインフォーマルサービスを位置付けています。その際作成したインフォーマルサービスの活動団体紹介集の冊子を活用しています。
- （プラン作成エリア別割合：【直営】上倉田地区70%・吉田矢部地区30%、【委託】上倉田地区38%、吉田矢部地区62%）

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・介護予防普及啓発事業は年7回実施（ロコモ予防4回・口腔機能向上1回・栄養改善2回）述べ49名。なお、今後ロコモ予防の出前講座・個別相談（H30年2月6日）口腔機能向上講座（H30年2月28日）に予定しています。
- ・地域介護予防支援として地域既存のグループに対し、ボランティア団体「はまちゃん体操ひろめ隊」を紹介し介護予防や体力維持のため定期的な運動の機会を提供しました。
- ・地域の食事会支援として、食事会参加の高齢者対象に今後も住み慣れた地域で在宅生活が続けられるよう、情報提供を行い「自分らしく自宅で生き生きと過ごすために」とのテーマに沿って「平均寿命と健康寿命」「健康寿命を延ばすポイント」「ロコモシンドロームについて」を参加型のクイズ形式での講座を実施しました。（9月8日・9月22日）
- ・地域介護予防活動支援として、地域で活動するサロン参加者やボランティアを対象に認知症予防講座の実施を予定をしています（H30年2月6日）。介護予防を目的とした活動グループに今後のモチベーションを向上出来るよう講師の派遣を予定しています。（H30年1月22日・3月26日）

5 その他

--

7 施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

- ・毎月1回建物の維持管理のため、委託業者による定期清掃を行います。電気設備・ボイラー・館内消毒などは専門業者に委託し点検清掃等を実施しました。
- ・給湯水、浴槽水、冷却塔については、水質調査を実施し、冷却塔については夏場は定期的なレジオネラ菌の管理を実施しました。7月にレジオネラ数値が少し上昇したため、追加での清掃並びに薬剤処理を行いました。
- ・床下ピットの水位を毎月記録するとともに、水位の量を見て水の排出をしました。
- ・毎日館内・外の清掃を中心とした美化活動を実施しました。
- ・安定器の修繕などを実施しました。

(2) 効率的な運営への取組について

- ・社内メールや回覧を活用し無駄な印刷を省くとともに、印刷時に両面印刷・裏紙の使用を励行しました。
- ・事務用品、消耗品等の在庫管理の仕組みを整え、常に改良をはかることで無駄な発注を少なくしました。

(3) 苦情受付体制について

- ・小さな苦情も報告書を作成し、苦情内容・発生状況・原因・対策対応について検討したことを記録に残し、常勤職員ミーティングで共有し再発防止に努めました。
- ・いただいたご意見や対応策については、了解得られたものは館内に掲示しました。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・機械警備の設置を継続して行いました。
- ・年2回の避難訓練を実施しました。
- ・日中は来館者に対しての積極的な声かけにより、出入りされる方々とコミュニケーションを心がけるとともに、どのような方がいらしているのか把握に努めました。
- ・防災時の避難場所等についてご案内を行うとともに各部屋の入口に掲示もしました。
- ・水害対応の避難計画を作成し、避難訓練を実施しました。

(5) 事故防止への取組について

- ・ひやりはっと事例については、報告書を作成し係長・所長へ報告を行いました。係長は事故へと発展しないよう関係職員に周知徹底し改善を指示しました。
- ・毎月の常勤職員ミーティングにて前月の事故・ひやりはっと等についての周知と、事故予防対策の研修を実施しました。
- ・区から送信される市内のケアプラザで起こった事故等についての事例は、職員に掲示し周知しました。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 保有個人情報の正確性を維持し、常に個人情報保護と保有情報の安全性の確保に努めました。
- ・ 個人情報の適正管理等については、年1回研修を実施し、個人情報の適切な取り扱いについて職員全員と誓約を行いました。
- ・ 新人職員や初めて職務に当たる人へは、個人情報取り扱いの心得とマニュアルの説明を実施しました。
- ・ 館内に個人情報保護方針について掲示し、利用者及びその家族の情報保護に努めました。

(7) 情報公開への取組について

- ・ 法人で情報公開規定を制定しています。
- ・ 規定にのっとり適切に取り組みましたが、本年度は事例がありませんでした。

(8) 人権啓発への取組について

- ・ 年1回常勤非常勤問わず全職員に対して人権啓発の研修を実施しました。

(9) 環境等への配慮及び取組について

- ・ 館内利用者にもご協力いただき、節電・節水を心がけました。
- ・ ごみの量を削減させる意識の向上を図り、生ごみの水きり、回収品目別にごみ箱を設け、事業系ごみの削減に取り組みました。
- ・ 古切手などリサイクル回収の取り組みを行い、NPO団体に送りました。
- ・ 送迎車両、地域訪問車両のエコドライブを実施しました。
- ・ 地域活動で出たごみは原則お持ち帰りいただきました。

【介護保険事業】

●指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

常勤3名（保健師・主任ケアマネジャー・社会福祉士）
非常勤1名

《目標に対する成果等》

- ・委託を依頼しているケアマネジャーに対して適切なケアマネジメントの実践のため講師を招いての勉強会を開催しました。（10月12日）
- ・担当者会議に積極的に参加してプランの中にインフォーマルサービスを設定できるようそれぞれのケースに合わせてその都度、情報提供行いました。
- ・包括が直接担当しているケースについてはそれぞれのケースに合わせてインフォーマルサービスを位置付けています。その際作成したインフォーマルサービスの活動団体紹介集の冊子を活用しています。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

●無し

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・利用者ご本人のアセスメントを行い適切なプラン作成を行います。
- ・現在できている家事や生活動作が引き続き継続して行うことが出来るよう自立に向けてのプラン作成します

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
142	140	151	150	150	169
10月	11月	12月	1月	2月	3月
153	158	162	163	164	159

●居宅介護支援事業

《職員体制》

常勤 1 名
非常勤 1 名

《目標に対する成果等》

多様化、複合化した 地域ニーズに対応するため、介護保険サービス、地域の福祉サービス、医療機関、インフォーマルサービス等と連携し調整を意識して実施しました。また在宅での生活を維持していけるよう支援する力を付けるため研修に参加しました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

●戸塚区以外の依頼の場合交通費実費

《その他（特徴的な取組、PR等）》

ご本人のできていることや強みをいかしたプランの作成を意識して実施しました。またご本人の生活歴や、環境、地域資源などにも着目しニーズを引き出せるように努めました

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
68	67	71	67	67	66
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
62	57	63	64	63	55

● 通所介護

《提供するサービス内容》

- 送迎●入浴●昼食●生活リハビリ体操●レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分(入浴加算・体制強化加算（I）イ・介護処遇改善加算含む）
 - （要介護1） 713円
 - （要介護2） 829円
 - （要介護3） 945円
 - （要介護4） 1061円
 - （要介護5） 1177円
- 食費負担 750円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載を
してください。

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 10：00～16：05

《職員体制》 管理者 1名
生活相談員 3名
看護師 3名
介護職 2名（生活相談員兼務）15名（非常勤）

《目標に対する成果等》

- ・いつまでもすみなれた地域で暮らし続けられるように現在できている生活動作が維持を考え生活リハビリ体操やお口の体操などを実施し支援しました。
- ・社会生活が維持できるよう、お仲間とのやり取りやレクリエーション活動の工夫をしました。
- ・男性ボランティアさんが将棋囲碁などできてくださることが多かったため、男性の利用者の方の活躍の場が広がりました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ガーデンを活用し花や野菜などを育てるなど植物を使った活動を実施しました。
- ・生活機能を維持するようにリハビリ体操等を実施しました。
- ・春にはお花見弁当夏は流しそうめんそしてクリスマスバイキング等季節感のある行事食を提供しました。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
558	572	539	555	550	544
10月	11月	12月	1月	2月	3月
509	521	469	390	461	470

● 介護予防通所介護・第1号通所事業

《提供するサービス内容》

- 送迎●生活リハビリ体操
- 入浴●昼食
- 生活機能向上グループ活動

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （事業対象者） 2,028円
 - （要支援1） 2,028円（週1回程度）
 - （要支援2） 2,028円（週1回程度）
 - （要支援2） 4,037円（週2回程度）
- 食費負担 750円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 10 : 00 ~ 16 : 05

《職員体制》 管理者 1名
 生活相談員 3名
 看護師 3名
 介護職 2名（生活相談員兼務）15名（非常勤）

《目標に対する成果等》

・ その方らしい生活ができるよう、意欲を引き出し、日常生活の張りになるような支援を実施しました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ ガーデンを活用し花や野菜などを育てるなど植物を使った活動を実施しました。
- ・ リハビリ体操の実施により、筋力低下を予防し元気な日常生活につながりました。
- ・ 春にはお花見弁当夏は流しそうめんそしてクリスマスバイキング等季節感のある行事食を提供しました。

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
79	94	81	93	103	116
10月	11月	12月	1月	2月	3月
110	97	105	87	82	93

平成29年度「横浜市上倉田地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,552,172	588,783	18,140,955	18,140,955	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当 事業	0		0	72,500	72,500	介護保険収入より
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	141,496	141,496	
印刷代	0		0	141,496	141,496	印刷代、コピー代、用紙代等
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	2,380,000		2,380,000	2,380,000	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	600,000		600,000	600,000	0	
収入合計	20,532,172	588,783	21,120,955	21,334,951	213,996	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,689,000	0	10,689,000	9,717,227	971,773	
本俸	7,622,000		7,622,000	7,703,474	81,474	常勤俸給、非常勤職員給与
社会保険料	579,000		579,000	629,930	50,930	社会保険料
手当計	631,000		631,000	1,017,216	386,216	手当、賞与
健康診断費	55,750		55,750	8,332	47,418	健康診断、インフルエンザ予防接種等
勤労者福祉共済掛金	64,250		64,250	64,250	0	はまフレンド
退職給付引当金繰入額	239,000		239,000	294,025	55,025	退職金共済掛け金
その他	1,498,000		1,498,000	0	1,498,000	予備費
事務費	2,407,880	0	2,407,880	1,848,859	559,021	
旅費	28,000		28,000	1,420	26,580	
消耗品費	297,000		297,000	208,308	88,692	
会議滞在費	40,000		40,000	7,786	32,214	
印刷製本費	514,880		514,880	303,267	211,613	
通信費	500,000		500,000	357,179	142,821	
使用料及び賃借料	0	0	0	42,384	42,384	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	42,384	42,384	
備品購入費	600,000		600,000	535,777	64,223	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	47,000		47,000	36,696	10,304	
職員等研修費	53,000		53,000	44,383	8,617	
振込手数料	90,000		90,000	84,812	5,188	
リース料	143,000		143,000	142,909	91	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	58,000		58,000	47,039	10,961	
その他	37,000		37,000	36,899	101	
事業費	453,000	0	453,000	167,036	285,964	
運営協議会経費	42,000		42,000	30,050	11,950	予算(指定額)
指定管理料充当 事業	411,000		411,000	136,986	274,014	
管理費	6,325,957	904,056	7,530,355	7,427,723	3,630,661	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算(指定額)
光熱水費	3,643,239	0	3,643,239	3,528,029	3,643,239	
電気料金	630,000		630,000	630,000	630,000	
ガス料金	1,032,000		1,032,000		1,032,000	内訳が一致していません
水道料金	1,981,239		1,981,239		1,981,239	
清掃費	840,000		840,000	836,065	3,935	
修繕費	474,000	904,056	1,378,056	1,378,056	0	予算(指定額)
機械整備費	103,204		103,204	103,204	0	
設備保全費	1,265,514	0	1,265,514	1,282,027	16,513	
空調衛生設備保守	220,000		220,000	213,832	6,168	
消防設備保守	78,000		78,000	77,405	595	
電気設備保守	45,000		45,000	48,736	3,736	
害虫駆除清掃保守	24,000		24,000	23,890	110	
駐車場設備保全費	650,000		650,000	642,816	7,184	
その他保全費	248,514		248,514	275,348	26,834	
共益費	81,312		81,312	81,312	0	
その他	219,030		219,030	219,030	0	
公租公課	855,120	0	855,120	777,378	77,742	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	855,120		855,120	777,378	77,742	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一ス対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	20,730,957	904,056	21,935,355	19,938,223	5,525,161	
差引	198,785	315,273	814,400	1,396,728	5,739,157	

自主事業費収入	411,000		411,000	0	411,000	予算(指定管理料)を含む
自主事業費支出	411,000		411,000	136,986	274,014	
自主事業収支	0	0	0	136,986	136,986	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	642,816	642,816	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	642,816	642,816	

**平成29年度「横浜市上倉田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)〈包括・介護予防・生活支援体制整備〉**

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	23,738,658	168,000	23,570,658	23,570,658	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000	4,320,809	1,468,191	1,468,191	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	19,000	19,000	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当分)	0		0	19,000	19,000	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	29,678,658	4,488,809	25,189,849	25,208,849	19,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,519,000	0	25,519,000	18,527,439	6,991,561	
本俸	16,803,000		16,803,000	11,823,619	4,979,381	
社会保険料	3,307,500		3,307,500	2,145,623	1,161,877	
手当計	4,688,500		4,688,500	3,704,365	984,135	
健康診断費	68,000		68,000	24,677	43,323	
勤労者福祉共済掛金	23,000		23,000	22,850	150	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	629,000		629,000	806,305	177,305	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,140,570	0	1,140,570	2,513,962	1,396,392	
旅費	28,000		28,000	16,866	11,134	
消耗品費	297,000		297,000	269,502	27,498	
会議滞在費	10,000		10,000	5,435	4,565	
印刷製本費	189,000		189,000	102,301	86,699	
通信費	220,000		220,000	321,900	101,900	
使用料及び賃借料	23,000	0	23,000	42,384	19,384	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	23,000		23,000	42,384	19,384	
備品購入費	89,000		89,000	87,912	1,088	
図書購入費	28,000		28,000	31,783	3,783	
施設賠償責任保険	47,000		47,000	44,271	2,729	
職員等研修費	35,000		35,000	39,384	4,384	
振込手数料	14,000		14,000	13,052	948	
リース料	132,000		132,000	134,800	2,800	
手数料	0		0	748,634	748,634	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	5,570		5,570	655,738	650,168	
事業費	1,450,000	0	1,450,000	963,164	486,836	
協力医	630,000		630,000	462,000	168,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	360,000		360,000	203,255	156,745	
指定管理料充当事業(介護予防)	151,000		151,000	132,389	18,611	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	165,520	143,480	予算:指定額
管理費	1,569,088	0	1,569,088	1,605,566	10,478	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	820,000	0	820,000	937,830	117,830	
電気料金	94,000		94,000	103,161	9,161	
ガス料金	266,000		266,000	300,105	34,105	
水道料金	460,000		460,000	534,564	74,564	
清掃費	246,000		246,000	222,242	23,758	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算:指定額
機械警備費	28,000		28,000	27,433	567	
設備保全費	199,000	0	199,000	209,553	10,553	
空調衛生設備保守	33,000		33,000	96,484	63,484	
消防設備保守	15,000		15,000	20,574	5,574	
電気設備保守	13,000		13,000	12,954	46	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000	6,350	350	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	132,000		132,000	73,191	58,809	
共益費	25,000		25,000	24,288	712	
その他	151,088		151,088	58,220	92,868	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	
当施設設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	29,678,658	0	29,704,658	23,610,131	6,071,527	
差引	0	4,488,809	4,514,809	1,598,718	6,090,527	

自主事業費収入	820,000			0		予算:指定管理料に含む
自主事業費支出	820,000			501,164		
自主事業収支	0			501,164		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0			0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0			0		使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			0		

平成 29年度 地域ケアプラザ収支報告書〈介護保険事業分〉

施設名：上倉田地域ケアプラザ

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(単位：千円)

収入	科目	介護予防支援	居宅介護支援	通所介護	予通所介護・ 第1号通所介護
	介護保険収入	3906	8058	47915	0
	その他	5837	29	4564	6650
	介護予防ケアマネジメント 費	5837	0	0	5801
	事業・負担金収入	0	0	0	0
	食費	0	0	4564	849
		0	0	0	0
		0	29	0	0
	その他	0	0	0	0
	収入合計(A)	9743	8087	52479	6650
	人件費	1300	7393	40894	0
	事務費	0	524	6330	0
	事業費	0	129	14665	0
	管理費	0	214	4603	0
	その他	5561	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	5561	0	0	0
		0	0	0	0
		0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	支出合計(B)	6861	8260	66492	0
	収支(A)－(B)	2882	-173	-14013	6650

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
はじめのいっぽ	①乳幼児	48,937	地活	40,092	20,400		40,092		8,845
	②262人		包括						
	③600円		生活						
おやこでリズム	①乳幼児	50,115	地活	11,115	39,000		50,115		0
	②168人		包括						
	③300円		生活						
フリースペース	①乳幼児	0	地活		0				
	②451人		包括						
	③なし		生活						
よちよちメールサービス	①乳幼児	0	地活		0		0		0
	②612人		包括						
	③なし		生活						
レミークラブ	①障がい者	11,952	地活	11,952	0	0	0	4,125	7,827
	②16人		包括						
	③0円		生活						
あったまりば	①精神障がい者	6,705	地活	6,705	0	0		6,705	
	②67人		包括						
	③0円		生活						
車いす貸出し	①地域	6,480	地活	6,480	0	0			6,480
	②60人		包括						
	③0円		生活						
園活講座	①乳幼児	3,000	地活	3,000	0	0			3,000
	②61人		包括						
	③0円		生活						
くるみ絵講座	①地域	33,282	地活	25,982			15,000		18,282
	②23人		包括						
	③実費		生活						
ベビーマッサージ	①乳幼児	21,166	地活	4,366			16,800	20,046	1,120
	②34組		包括						
	③700円		生活						
おもちゃの広場	①乳幼児	5,568	地活	5,568			5,568		
	②12人		包括						
	③0円		生活						
サロン上倉田	①地域	400	地活	400					400
	③200円		包括						
			生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
上倉田地区会食会	①地域	700	地活	700					700
	③350円		包括						
			生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

上倉田地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
なつかしの映画館	①高齢者	174,528	地活						174,528
	②192人		包括	174,528					
	③0		生活						
民生交流会	①地域	8,939	地活						8,939
	②10人		包括	8,939					
	③0		生活						
ケアマネサロン	①高齢者	5,000	地活						5,000
	②9人		包括	5,000					
	③0		生活						
認知症講座	①地域	3,341	地活						3,341
	②13人		包括	3,341					
	③0円		生活						
介護者の集い	①高齢者	9,675	地活						9,675
	②72人		包括	9,675					
	③0		生活						
地域アセスメント	①地域	8,650	地活						8,650
	③0円		包括	8,650					
			生活						
居宅介護支援者連絡会	①地域	3,108	地活						3,000
	②28人		包括	3,108					
	③0		生活						
地域ケア会議	①地域住民	1,353	地活						1,353
	②18人		包括	1,353					
	③0円		生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

上倉田地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額						
	②参加人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
みんなで支える地域づくり講座	①地域	78,593	地活					
	②28人		包括					
	③0円		生活	78,593			23,729	54,864
地域アセスメント	①地域	66,745	地活					
	③200円～300円		包括					
			生活	66,745				66,745
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業報告書

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はじめのいっぽ	○目的…初めて子育てする母親同士の仲間作りや交流の場とし、情報交換を通して子育ての不安などを解消する。 ○内容…手遊びなどの母子のふれあいと、近況報告を行い母親の不安解消を行っている。	H29年4月～H30年3月の月1回計12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でリズム	○目的…ニーズの高い事業を開催することで、今まで来館のない方にいらしていただき新たな交流を目指す。 ○内容…リトミックを利用した音楽遊びを行う。	月1回×3か月×3クール 0～3歳 3～4歳の2コースで実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フリースペース	○目的…親子が気軽に集える場を提供し、親同士の情報交換や友達作り、子供同士の他年齢児との交流を図る。 ○内容…利用のない日時を、フリースペースとして、おもちゃなどを用意して開放する。	不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
よちよちメールサービス	○目的…子育て中の保護者への有効な子育て情報発信。 ○内容…子育て中の保護者への有効な子育て情報発信。	年10回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サロン上倉田	・上倉田地区社協主催多世代サロン	月1回年11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サロン会食会	・上倉田地区社協高齢者会食会	月1回年11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
くるみ絵講座	○目的…趣味を通じた新たな繋がりを作り将来的なボランティア団体を目指す。 ○内容…和紙を使って立体的な絵を作成する。	各季節に1回 年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃの広場	○目的…おもちゃでの遊びを通して保護者が子供を見守る方法を学ぶ ○内容…おもちゃコンサルタントさんにいらしていただき、木のおもちゃなどと触れ合う時間をつくる。	年1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
レミークラブ	<ul style="list-style-type: none">・障害児者余暇支援・パン販売の練習を通して地域の方たちとの交流を図る・クラフト等の作品作りとおしゃべりタイム	不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
園活講座	地域の親子に、幼稚園に関するお話を聞く機会を提供し育児の悩みの解消につなげる	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
車いす貸出し	<ul style="list-style-type: none">・地域で暮らす方が短期間の車いす利用に貸し出しを行う	不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数

平成29年度 自主事業報告書

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
なつかしの映画館	○目的…高齢者の外出先の提供と、健康にかんするミニ講座 ○内容…地域高齢者の映画会	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生交流会	○目的…吉田矢部地区の民生児童委員さんとの関係づくり。担当エリアの民生児童委員の方との顔の見える関係づくりをめざす。 ○内容…地域情報などの共有、ケアプラザの業務の説明	年1回上半期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	○目的：エリア内のケアマネジャー支援 ○内容：近隣ケアプラザと共催して事例検討会を実施	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症講座	○目的…認知症になっても住みなれた地域で安心して穏やかに暮らすことが出来る地域づくりを目指し、講座を開催する。 ○内容…グループホームスタッフによる認知症についての講演会	年1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者の集い	○目的…介護者支援 ○内容…介護者支援を目的に、介護者や介護OBに方たちでの交流情報交換など	月1回 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域アセスメント事業	○目的…地域支援者のインフォーマル事業への参加や、事業の企画を通し、普段ケアプラザとはかかわりのない方にケアプラザの周知を進める ○内容…地域のニーズに合わせ、福祉に関する講座を開催する。地域の事業を訪問する	不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
居宅介護支援者連絡会	○目的：エリア内の民生委員と居宅のケアマネジャーの顔の見える関係づくり ○内容：地域包括ケアシステムについて学ぶ	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域ケア会議	○目的：個別支援から地域課題を共有していく ○内容：かかわりのうまくいった事例をもとに地域の強みこれからの課題を検討	年1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
みんなで支える 地域づくり	○目的：地域包括ケアシステム、生活支援体制整備事業について学ぶ ○内容：講師から話をききながら、地域活動について一緒にかんがえた	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域アセスメント事業	○目的…地域支援者のインフォーマル事業への参加や、事業の企画を通し、暮らしの中の課題やニーズを探る ○内容…生活上のニーズや課題を時間をともにしながら探る	不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数